

本別・浦幌生活維持路線の運行経路等の変更および運行時刻の改正について

1 本別・浦幌生活維持路線の現状について

本別・浦幌生活維持路線は、本別・浦幌両町の公共交通空白地域における住民の移動手段を確保し、通院、買い物、通学等の生活維持を支援するため、平成23年7月から両町間の中心市街地を結ぶ乗合バス（乗合タクシー）を事前予約制で運行している。※道路運送法第4条乗合運行

運行日は、12月29日から翌年1月3日までを除き、毎日4便が運行し、乗客数は、毎年増加している。

2 本別・浦幌生活維持路線の実績

年度	輸送延べ人員	運行費用	運賃収入	2町負担額
H23	2,827人	10,859,932円	1,495,400円	9,364,532円
H24	6,821人	16,268,459円	3,404,450円	12,864,009円
H25	9,333人	18,651,935円	4,587,800円	14,064,135円
H26見込	13,849人	22,087,598円	6,933,300円	15,154,298円

※平成23年度は、23年7月から24年3月までの9か月間運行

3 運行経路等の変更および運行時刻の改正について

(1) 道道56号本別浦幌線からJR浦幌駅停留所までの運行経路については、これまで道道413号浦幌停車場線を通り、駅前ロータリーにおいて旋回しておりましたが、運行車両の大型化に伴い、ロータリー内の走行が困難になることから、道道56号本別浦幌線より浦幌町道消防会館通り及び2条通りを走行し、(JR浦幌駅前を經由) 道道413号浦幌停車場線を通り、道道56号本別浦幌線に向かう経路に変更する。

(2) 運行経路の変更に伴い、既設のJR浦幌駅停留所(浦幌町字本町109番地15地先)を同町100番地および79番地1地先に変更する。

(3) 運賃は、ロータリーを旋回しないことで、キロ程が約100m短縮されることから、停留所間の総キロ程(基本ルート)が44.6kmから44.5kmに変更となり、別紙(資料3)の運賃とする。

※従前との運賃比較で変更となるのは「光南～仁王沢入口」の区間のみ

(4) 運行時刻は、車両の大型化等を考慮し、これまでの総所要時間53分を58分とする別紙(資料5)の時刻に変更する。

4 変更予定期日

平成27年5月1日